

養父市記者発表資料（発表資料配布）

養父市記者発表資料（発表資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月19日（火）	経営企画部 経営総務課	079-662-3161	課長 和田久仁彦 （主幹 南 奈津子）

副市長退任式について

任期満了に伴い令和5年9月26日付けで退任となる山下吉正（やました よしまさ）副市長の退任式を行います。（任期 令和元年9月27日～令和5年9月26日 1期4年間）

- 1 日 時 令和5年9月26日（火） 午前8時30分～
- 2 場 所 養父市役所 2階 第1会議室
- 3 内 容 市長挨拶、山下副市長挨拶、花束贈呈
- 4 出席者 市長、副市長、教育長、部長級職員

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月21日（木）	産業環境部商工観光課	079-664-0285 (2163)	課長 田村 亘 (主事 小谷 尚史)

株式会社ウィズワン養父蒸溜所 ウイスキーの製造を開始

7月6日（木）に竣工式を行った株式会社ウィズワン養父蒸溜所が、ウイスキーの製造を開始しましたので、お知らせいたします。

記

- 1 製造開始日 令和5年9月15日（金）
- 2 この件に関する取材対応について
 - ① 日 時 令和5年9月29日（金）午後2時～午後3時
 - ② 場 所 株式会社ウィズワン養父蒸溜所
（兵庫県養父市大屋町中間844-1）
 - ③ 内 容 ビジタールームからの撮影、質疑応答
工場内への立ち入りは、できません。
 - ④ 申込先・問合せ先
西村
電話番号 079-661-9045
メール a-nishimura@with-one.net

※取材申し込みにつきましては、駐車場等、準備の都合上、9月26日（火）午後5時までをお願いいたします。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号	
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）	
9月21日（木）	教育委員会 生涯スポーツセンター	079-663-2021 （ - ）	所長 高木 信彦 （主査 栃尾 友里）	

**養父市の小学生含む兵庫県チーム ソフトテニス全国大会で準優勝
養父市長を表敬訪問**

8月24日（木）に発表し、延期となっていた案件で、日程が決まりましたので、お知らせします。

令和5年8月3日（木）から6日（日）に神戸市で開催された「第40回全日本小学生ソフトテニス選手権大会」において、和田山ジュニアクラブ所属の養父市内の小学生2名が団体戦の兵庫県チームのメンバーとして出場し、準優勝を収めました。下記の日程で市長へ表敬訪問しますので、お知らせいたします。

記

1. 訪問者（養父市在住小学生）

こばやし ともひろ
・小林 朋弘（市立八鹿小学校 6年生）

さくらい はやと
・櫻井 颯人（市立広谷小学校 6年生）

兵庫県チーム8名のうちのメンバーとして出場しました。

2. 市長への表敬訪問

・日時 令和5年9月26日（火） 午後4時30分から

・場所 市長室

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月21日（木）	教育部こども学び課	079-664-1627 （2221）	課長 石田 恵美 （主幹 西垣 将輝）

養父市立学校の学年閉鎖について

標記の件について、下記のとおりお知らせします。

記

1 対応

学校（園）名	学年	臨時休業（臨時休園）・閉鎖期間
八鹿小学校	4年生	9月21日（木）～24日（日）

2 理由

インフルエンザ感染症の拡大予防のため

3 備考

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため、医療機関への取材や施設に対する風評被害がないよう、特段のご配慮をお願いします。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月22日（金）	産業環境部商工観光課	079-664-0285 (2163)	課長 田村 亘 (主事 小谷 尚史)

【延期】**株式会社ウィズワン養父蒸溜所 ウイスキーの製造を開始**

9月21日（木）に配布しました標記の件につきまして、株式会社ウィズワン養父蒸溜所の都合により、延期となりましたので、お知らせいたします。

延期後の日時につきましては、現在のところ未定です。決まり次第、あらためてお知らせします。

-----以下、9月21日（木）資料内容-----

株式会社ウィズワン養父蒸溜所 ウイスキーの製造を開始

7月6日（木）に竣工式を行った株式会社ウィズワン養父蒸溜所が、ウイスキーの製造を開始しましたので、お知らせいたします。

記

- 1 製造開始日 令和5年9月15日（金）
- 2 この件に関する取材等について
 - ① 日 時 令和5年9月29日（金）午後2時～午後3時
 - ② 場 所 株式会社ウィズワン養父蒸溜所
（兵庫県養父市大屋町中間844—1）
 - ③ 内 容 ビジタールームからの撮影、質疑応答
工場内への立ち入りは、できません。
 - ④ 申込先・問合せ先
西村
電話番号 079-661-9045
Mail : a-nishimura@with-one.net

※取材申し込みにつきましては、駐車場等、準備の都合上、9月26日（火）午後5時までにお問い合わせいたします。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月22日（金）	危機管理室 防災安全課	079-662-2899	課長 津崎 宏行 （主事 大田垣 秀平）

令和5年度 養父の未来づくり・地域貢献リーダー育成講座を実施します

1. 目的

将来の養父市を担う中学生を対象に防災、福祉、人権等の観点から自助と共助の精神を育む講座を実施することにより、自分のできることや役割を自覚し、家族とのつながり、地域の中でのつながりを見つめながら地域に貢献していこうとする心情を培うとともに、養父市の未来づくりに寄与する人材の育成を図る。

2. 主催

養父市危機管理室防災安全課

3. テーマ

「地域防災から自分たちの街を見つめ、命を守る活動を考えよう」

4. 講師

人と防災未来センター 研究部長 行司 高博 氏

5. 講座受講対象

中学3年生

6. 実施スケジュール

開催日	午前	午後
9月25日(月)	養父中学校【73人】 時間:午前10時40分～11時30分 会場:ランチルーム	大屋中学校【27人】 時間:午後1時35分～2時25分 会場:3年生教室
9月26日(火)	八鹿青溪中学校【69人】 時間:午前10時40分～11時30分 会場:学年スペース(3年生)	関宮学園(後期課程)【18人】 時間:午後1時40分～2時30分 会場:9年生教室

記者発表（発表・資料配布）

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月22日（金）	養父市教育委員会 教育課	079-664-0282	課長 雲田 裕史 （主幹 中西 理絵）

令和5年度第2回総合教育会議を開催

令和5年度第2回の総合教育会議を下記のとおり開催します。

これは、市長と教育委員会（教育長及び教育委員）が、教育の課題及び目指す姿等を共有しながら、同じ方向性のもと、連携して効果的な教育行政を推進していくための会議です。

記

- 1 日時 令和5年9月25日（月）午後3時30分～
- 2 場所 養父庁舎2階 相談室5
- 3 主な内容：
 - （1） 報告及び協議
 - ① 部活動の地域移行について
 - ② 教育改革特区の取組について
 - ③ 教育のあり方検討委員会答申の実現に向けて
 - ④ 社会的処方取組・研究所の設置について
 - ⑤ その他
 - （2） 意見交換

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月22日（金）	経営企画部 経営政策・国家戦略特区課	079-662-7602 （内線1231）	課長 安達 一郎 （主査 圓山 裕基）

**養父市内をフィールドに花王株式会社他による
ドローン物流の可能性を探る実証実験を実施します**

～養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動飛行技術を用いた一括輸送並びに
自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験と取材案内～

兵庫県と（公財）新産業創造研究機構（以下、NIRO（ナイロ））では、兵庫県内において次世代産業を創出し、県民の更なる安全安心な暮らしを実現するため、公益性の高い分野について、民間企業が実施する社会的課題の解決に資する実証試験を支援し、県内のドローン等を活用した新しいビジネスモデルの確立や社会実装を目指すため、「ドローン社会実装促進実証事業」に取り組んでいます。

この度、本市をフィールドに「重量運搬ドローンの自動飛行技術を用いた一括輸送並びに自動配送ロボットと連携した配送無人化をめざす実証実験」を実施いたしますのでお知らせします。

なお、取材に関する詳細については別紙をご確認ください。取材申込につきましては、別紙申込書にご記入の上、（公財）新産業創造研究機構（NIRO）までお申し込みください。

記

- 1 日程 令和5年9月28日（木） 午後3時～4時30分
（開場午後2時50分） 予定
- 2 集合場所 養父市立養父中学校（養父市十二所838）
- 3 実施主体 花王株式会社ほか
- 4 内容 重量運搬ドローンの自動飛行技術を用いた一括輸送並びに自動配送ロボットと連携した配送無人化をめざす実証実験
- 5 その他 本実証実験は、7月27日に本市が花王株式会社と締結した連携協定に基づき実施されます。

記者発表（資料配付）				
月／日 （曜日）	担当部課 担当名	TEL	発表者 （担当班長・部門長名）	配布先
9/21 （木） 10:00	兵庫県産業労働部新産業課 情報・成長産業振興班	（内線）2247 （直通）078-362- 3054	前川 学 （井上 大輔）	兵庫県政記者クラブ*
	（公財）新産業創造研究機構 研究開発部門	078-306-6800	専務理事 緒方 隆昌 （森本 勝哉）	神戸経済記者クラブ*

「令和5年度 ドローン社会実装促進実証事業」・・・

～養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動飛行技術を用いた一括輸送並びに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験と取材案内～

兵庫県と（公財）新産業創造研究機構（以下、NIRO）では、兵庫県内において次世代産業を創出し、県民の更なる安全安心な暮らしを実現するため、公益性の高い分野について、民間企業が実施する社会的課題の解決に資する実証試験を支援し、県内のドローン等を活用した新しいビジネスモデルの確立や社会実装を目指しています。

本年度は、10件の事業（5頁参照願います。）を採択し、今後実証を進めることとしています。

この度、その事業の1つである花王（株）などが提案しております【養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動航行技術を用いた一括輸送ならびに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験】を実施致します。

【配送ルート】

スーパーセンタートライアル養父店（離陸地点）→養父市立養父中学校（着陸地点）

この実証試験を9月28日（木）に報道の方々に公開致しますので、ご取材頂きたく存じます。（報道の方々の集合場所は、養父中学校となります。）

なお、取材会の詳細につきましては、次頁以降をご参照下さい。また、取材の場合には別紙の取材申込書にご記入の上、（公財）新産業創造研究機構（NIRO）までお申込み下さい。

中学校の中庭に自動配送ロボットを待機させ、天井部に直接着陸する

[離陸地点]
スーパーセンタートライアル養父店

直線 2.0km

[着陸地点]
養父市立養父中学校

ひと山超えて、
20 kgの荷物
を配送!

重量運搬ドローン

着陸用ポート&自動配送ロボット

出典：国土地理院撮影の空中写真にテキストを追記して掲載（2011年撮影）

報道関係者各位

2023年9月21日

花王株式会社

重量運搬ドローンの自動運行技術を用いた一括輸送に関する 実証実験・説明会のご案内

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

花王グループは、人々のこころ豊かな暮らしと、持続的に発展し循環する思いやりある社会の実現をめざし、持続可能なサプライチェーンの構築に取り組んでおります。本年7月には、兵庫県養父市との連携協定を締結し、過疎地域や山間部における物流課題の解決と効果的な物流網の構築をめざした取り組みを進めています。

2023年7月リリース

[花王、兵庫県養父市と連携協定を締結](#)

つきましては、来る9月28日(木)、兵庫県と(公財)新産業創造研究機構（以下、NIRO）の令和5年度ドローン社会実装促進実証事業として、養父市をはじめ重量運搬ドローンに関する技術を有する会社などと協働し、重量運搬ドローンの自動運行技術を用いた日用品などの一括輸送ならびに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙うに関する実証実験の実施、ならびに説明会を開催いたします。

ご多用とは存じますが、ご出席とご取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

<検証内容>

20kg積載が可能な大型ドローンを使用した日用品などの一括輸送の効果検証
山越えにおける電波の安定確保と飛行の安全性担保の検証

<説明会・実証実験概要>

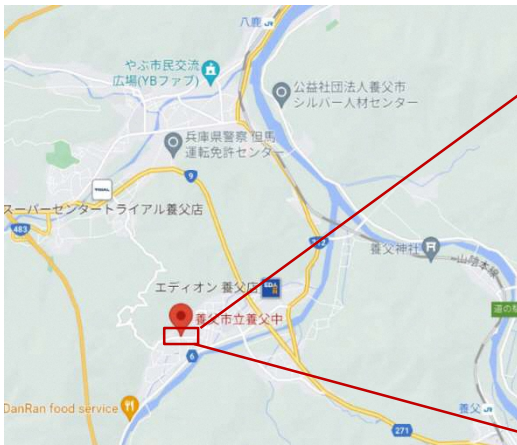
■ 日 時：2023年9月28日(木) 15:00~16:30 (開場14:50) 予定

15:00~説明会/ 15:30~実証実験/ 16:00~質疑応答

■ 場 所：養父市立養父中学校中庭

〒667-0102 兵庫県養父市十二所838

【参考】八鹿駅からバスが出ています（八鹿-明延線【全但バス】養父中学校・養父市方面 14:00八鹿駅発~14:16養父中学校着）



■ 集 合：養父中学校

14:30より弊社担当が花王ロゴの案内板を持って校門前でお待ちしております。

※養父中学校には駐車場の用意もございます。お車でお越しの場合は事前にご連絡ください。

※荒天時は9月29日（金）、もしくは翌週以降に延期。

延期の場合は、**9月26日（火）12時までにご案内いたします。**

■ 出席者：花王株式会社

山口 浩明(上席執行役員 SCM部門 製造統括センター長、先端生産技術担当)

山下 太 (ロジスティクスセンター長)

<当日の主な流れ>

15:00～説明会 @養父中学校食堂ホール	1. ドローンを活用した実証実験について（兵庫県、NIRO） 2. 花王がめざすドローン物流について（花王）
15:30～実証実験 @養父中学校中庭	1. スーパーセンタートライアル養父店駐車場を離陸（15:30） 2. 養父中学校中庭に待機する自動走行ロボットへの着陸（15:45）
16:00～質疑応答 @養父中学校中庭	兵庫県、NIRO、花王、養父市ほか
～16:30	全体終了予定

※当日撮影いただけるのは、ドローンの着陸のタイミングとなります。

花王のめざすサプライチェーン

花王は、多様化する生活者のニーズに柔軟に対応できるマーケティングとモノづくりに向けて、需給計画や生産・物流機能の最適化・自動化・一体運営など持続可能なサプライチェーンの構築に向けさまざまな取り組みを進めています。また、トラックドライバーの不足やEコマース市場の拡大による輸送量の増加など物流課題に対応するため、他メーカーや物流事業者、卸売業者、販売店などと広く連携してサプライチェーン情報を共有し、共同輸送など効率化を実現する共創型物流プラットフォームの構築にも取り組んでいます。そして、多様なパートナーとの協働や先端技術の活用により、人と社会と地球にやさしい持続可能なサプライチェーンの構築をめざしています。

2020年12月リリース

[花王・ライオンが協働してスマート物流への取り組みを開始](#)

2022年10月リリース

[和歌山下津港RORO船定期航路化による製品安定供給と環境負荷低減の取り組み](#)

2023年3月リリース

[豊橋工場に次世代新倉庫が完成](#)

花王グループは、「豊かな共生世界の実現」をパーパスに、2019年にESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」（キレイライフスタイルプラン）を策定し、2021年より「未来のいのちを守る～Sustainability as the only path」をビジョンに掲げた中期経営計画に取り組んでいます。また、ビジョンの中では“未来への5つの約束”を明文化しており、今回の取り組みはその中の「誰ひとり取り残さない、着実な一歩。Leave No One Behind」に寄与するものです。

今回の実証実験は、新たな効果的な物流網の構築に向けた第一歩であり、今後もさまざまなドローン技術の特性を活かした実証実験を継続的に実施していく予定です。

「01Kao」具現化第2弾

また、今回の取り組みは、2021年7月より花王グループ全社員を対象にスタートした、社員一人ひとりが持つアイデアを公募し、事業化や社内構造改革等を実現させる制度「01Kao」（ゼロワンカオウ）における具現化第2弾となるものです。花王は、中期経営計画の方針のひとつとして「社員活力の最大化」を掲げており、その一環として「01Kao」は大きな役割を果たしています。

2022年7月リリース（『01Kao』具現化第1弾）

[花王とカインズ、循環型梱包材として折りたたみコンテナをテスト導入](#)

2022年7月リリース（『01Kao』具現化第1弾）

[花王とコストコ、循環型梱包材として折りたたみコンテナをテスト導入](#)

【ご参考用】

令和5年度 兵庫県ドローン社会実装促進実証事業

【採択事業一覧：10件】

1. 災害初動対応等でのモバイル通信回線を介したドローン線路直上巡回飛行（レベル3～4相当）の実用性検証 (採択事業者：(株)神鉄コミュニティサービス)
2. 音波照射加振を用いた非接触音響探査法による構造物劣化診断事業 (採択事業者：(株)T&T)
3. 建設業の資機材運搬における課題解決策 ～登山道整備の事例～ (採択事業者：(株)SkyDrive)
4. 非GNSS環境下（橋梁下等）を自己位置推定し安定した自動航行を実現するドローン (採択事業者：(株)アース・アナライザー)
5. 運用コスト低減を実現する医薬品配送ドローンシステムの実証 (採択事業者：(株)プロドローン)
6. 稼働中外航船舶のドローンを用いた船舶点検実証試験 兵庫から世界へ！ (採択事業者：(株)國森、セブントゥーフアイブ(株))
7. 養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動航行技術を用いた一括輸送ならびに自動搬送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験 (採択事業者：花王(株))
8. ドローンを活用した大豆の生育監視 (採択事業者：NTTコミュニケーションズ(株))
9. 安全装置と保険を通じたドローン社会実装の促進 (採択事業者：(株)GoFly)
10. 風況アラートによるドローン飛行判断の自動化に向けた実証 (採択事業者：(一財)日本気象協会)

別 紙

締切：9月27日(水)12時

FAX またはメール添付によりお申し込みください。

【申込先】

(公財)新産業創造研究機構 研究開発部門 簸(えびら)、山根 宛
FAX：(078)306-6811、Eメール：ebira@niro.or.jp

(メールにて申込みの場合は、件名は「養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動航行技術を用いた一括輸送ならびに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験の実証試験(略称：養父市の重量物配送)の取材申込」としてください)

9月28日(木) 現地取材申込書

社 名		
	所 属 : 本 社	部 / 総 局・支局
氏 名	代表者(記者)	
	計()名	
取 材	ドローンの重量物配送取材(9月28日(木)15時00分～、受付開始14時半)	
	参加	不参加
連 絡 先	取材会場 駐車場(養父市立養父中学校 来客用駐車場)	
	必要(台)	不要
連 絡 先	代表者の電話番号 (会社) (携帯)	
	e-mailアドレス(PC)	FAX